

広報 ざま

【座間市のお知らせ】No.835
平成21年
(2009年) 6.15

市の人口●128,550人(＋846人)
男65,617人 女62,933人
市の世帯数●53,346世帯(＋770世帯)
平成21年5月1日現在()は前年同月との増減
●住宅の耐震改修・バリアフリー改修・省エネ改修に伴う固定資産税(家屋)の減額措置(2面)
●みんなの健康(3面)
●市民意識調査がまとまりました(4・5面)
●ざまインフォメーション(6・7面)
●市職員募集(8面)



未来に輝け!!
ざまっ子

地域にでるんじょ

子どもたちが遊びの中から学び、新しいことを発見する。その無限の創造力には驚くばかりです。市内では、遊友クラブや子ども会といった地域で子どもたちを育てる活動や、こども一〇番の家の設置など地域で子どもたちを守る取り組みが進んでいます。地域は子どもたちが健やかに育つことを応援する一方で、子どもたちの成長とその笑顔に元気をもらっています。座間の未来を託す子どもたちのためにも、皆さんのご協力をお願いします。

担当 青少年課
☎046(253)8415
FAX046(259)2163



遊友クラブでの活動の様子

平成21年度 「こども110番の家」協力のお願い

「こども110番の家」は不審者からの声掛け、わいせつ、つきまといなどから子どもを守るための緊急避難場所です。右下のステッカーを外から見える場所に掲示していただくことで、犯罪の抑止効果と子どもへの目印になると考えています。「こども110番の家」に協力してくださる皆さんには、子どもが逃げ込んできたときに、次の3つのお願いをしています。

①避難してきた子どもを警察官または保護者が来るまでの保護
②状況に応じて110番への通報
③避難してきた子どもの自宅と学校への連絡

現在、市内の民家、商店、事業所、公共施設など約1,900件(平成21年4月現在)が登録されていますが、引き続きご協力いただける方を募集しております。ご協力いただける方は、最寄りの青少年健全育成連絡協議会(下記中学校)にをご連絡ください。

中学校名	住 所	電話番号
座間中学校	緑ヶ丘4-6-10	☎046(251)0135
西中学校	座間2-1230	☎046(251)2277
東中学校	ひばりが丘5-57-1	☎046(253)3357
栗原中学校	栗原中央6-4-1	☎046(254)9977
相模中学校	相模が丘6-35-1	☎046(253)2183
南中学校	南栗原3-8-1	☎046(256)0700



担当 青少年課 ☎046(253)8415 FAX046(259)2163

遊友クラブスタッフ募集

「遊友クラブ」は、放課後や休日に子どもたちに「あそび場・仲間・まなびの機会」を提供し、社会性や主体性、創造性を伸ばし「生きる力」を育てることを目指しています。遊友クラブは、市内11小学校にあり、運営は地域の皆さんや保護者で構成される「ざま遊友クラブ実行委員会」と「パートナー」と呼ばれるボランティアスタッフにより行っています。現在、アイデアを出し合い、おはなし会、工作、ニュースポーツなどの遊びと学びをお手伝いできる方を募集中です。お申し込みやお問い合わせは、右記の各小学校遊友クラブか担当へ。

遊友クラブを実施している小学校	連絡先 (※各小学校につながります)
座間小学校	☎046(251)0009
栗原小学校	☎046(251)0074
相模野小学校	☎046(251)0625
相武台東小学校	☎046(251)6446
ひばりが丘小学校	☎046(252)1124
東原小学校	☎046(253)3145
相模が丘小学校	☎046(254)8202
立野台小学校	☎046(254)8100
入谷小学校	☎046(253)7211
旭小学校	☎046(253)2255
中原小学校	☎046(251)3882

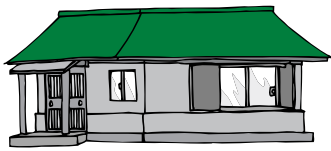
担当 青少年課 ☎046(253)8415 FAX046(259)2163



6月23日～29日は男女共同参画週間

担当 市民人権課
☎046(252)8483 FAX046(252)0220

住宅の耐震改修・バリアフリー改修・省エネ改修に伴う固定資産税(家屋)の減額措置



住宅の耐震改修、バリアフリー改修、省エネ改修をすると、その家屋についての固定資産税が減額される場合があります。要件や申告方法は下表のとおりです。

担当 固定資産税課 ☎046(252)8047 📠046(255)3550

	耐 震 改 修	バ リ ア フ リ ー 改 修	省 エ ネ 改 修
対象家屋	昭和57年1月1日以前に建てられた住宅で、平成21年1月1日から平成27年12月31日までの間に一定の耐震改修工事が行われた住宅	平成19年1月1日以前に建てられた住宅で、平成21年1月1日から平成22年3月31日までの間に、一定のバリアフリー改修工事が行われた住宅（賃貸住宅は除く）	平成20年1月1日以前に建てられた住宅で、平成21年1月1日から平成22年3月31日までの間に、一定の省エネ改修工事が行われた住宅（賃貸住宅は除く）
減額の範囲	家屋に係る固定資産税を2分の1減額（120平方メートルまでを限度）※	翌年度分の家屋に係る固定資産税を3分の1減額（100平方メートルまでを限度）	翌年度分の家屋に係る固定資産税を3分の1減額（120平方メートルまでを限度）
要 件	①耐震基準に適合した住宅であること ②改修の費用が30万円以上であること ③市税の滞納がないこと	①65歳以上の方、要介護認定または要支援認定を受けている方、障害者の方のいずれかの方が居住している住宅であること ②手すりの取り付け、床の段差の解消、浴室・便所の改良などの改修工事で、補助金などを除く自己負担が30万円以上であること ③市税の滞納がないこと	①窓の改修工事（必須工事）、床・天井・壁の断熱などの改修工事であること ②改修の費用が30万円以上であること ③市税の滞納がないこと
申告方法	改修工事完了日から3カ月以内に、①申告書、②改修の費用を証する書類（領収書の写し等）、③建築士、指定確認検査機関、登録住宅性能評価機関のいずれかによる該当工事証明書、④証明者が建築士の場合は技術検定合格証明書の写しを市役所2階固定資産税課窓口に提出。バリアフリー改修の場合は①～④に加え、⑤要介護または要支援認定を受けている方は、介護保険被保険者証の写し、⑥障害者の方は、障害者手帳またはこれに代わる物の写しを提出		

※耐震改修の減額期間は、改修工事完了時期により減額期間が異なります。
（1）平成21年1月1日～平成21年12月31日の間…翌年から3年度分
（2）平成22年1月1日～平成24年12月31日の間…翌年から2年度分
（3）平成25年1月1日～平成27年12月31日の間…翌年から1年度分
※耐震改修は、バリアフリー改修や省エネ改修に伴う減額と同時に適用されません。バリアフリー改修と省エネ改修は同時に適用されます。

プール開きはもうすぐ！市立プールのご利用を



市内12カ所にある市立プールを次のとおり開場します。健康づくりやレジャーに、お近くのプールをご利用ください。

開 場 日 程

○期 間	7月18日（土）～8月31日（月）	
○休場日	プ ー ル 名	休 場 日
	立野台・座間公園・広野・ひばりが丘・入谷・中原	毎週月曜日 ※7月20日(月)は開場、7月22日(水)は休場。
	東原・鳩川・相武台・栗原・相模が丘・旭	毎週火曜日

※立野台プールは8月9日(日)は一般開場しません（市民総合体育大会のため）。

開 場 時 間

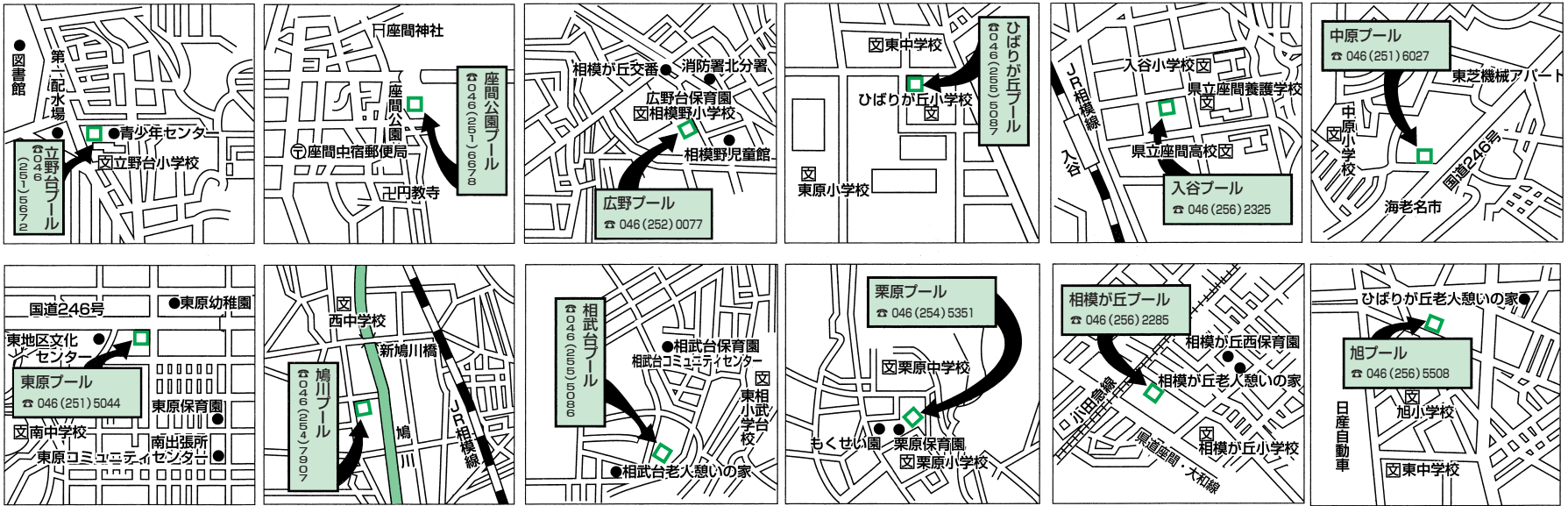
- 午前の部 午前9時～11時50分
- 午後の部 午後1時～3時50分
- 夕方の部 午後4時30分～5時50分
- ※午前の部・午後の部では、1時間のうち10分間の休憩があります。
- ※各部は入れ替え制です。

入 場 料 金

- 幼 児（小学生未満） 無料
- 子ども（小・中学生） 各部1回100円（市内の小・中学生はプール利用証の提示で免除）
※市内在住で市外の小・中学校などへ通学している児童や生徒は、市役所5階スポーツ課窓口でプール利用証を交付します。学生証などの身分証明書をご持参ください。
- 大 人（中学生を除く15歳以上） 各部1回210円

利 用 上 の 注 意

- ①プールに入るときは、必ず水泳帽子を着用してください。
 - ②小学校未就学児や一人で利用が困難な方には18歳以上の方の付き添いが必要です。また、小学生も付き添いが必要な場合があります。詳細は担当や各出張所などで配布している「プール利用案内」でご確認いただくか、担当までお問い合わせください。
※付き添いでプールに入らない方の入場料は不要です。
 - ③おむつが取れていない乳幼児は、プールの利用ができません。
※水泳用の紙おむつ着用でも不可。
 - ④駐車場がありませんので、車での来場はご遠慮ください。
 - ⑤「プール利用案内」の注意事項を必ず守ってください。
- 担当 スポーツ課 ☎046(252)8162 📠046(252)4311





みんなの健康



担当 保健医療課 保 保健係 ☎046 (252) 7225 予 防医療係 ☎046 (252) 7213 図 046 (252) 7043

BCG接種

予

▽とき＝6月22日(月)、30日(火)
午後1時15分～2時15分受け付け
(時間厳守)▽ところ＝市民健康セ
ンター▽対象＝平成21年3月生ま
れ(対象者には個人通知します)
と対象月に受けられなかった6カ
月未満児



育児相談

保



▽とき＝6月26日(金)午前9時30
分～10時30分受け付け▽ところ＝北
地区文化センター▽内容＝身体測定
と食事・発育状態・しつけの相談▽
持ち物＝母子健康手帳▽申込方法＝
直接会場へ

1歳児歯っぴいパースデー(むし歯予防)教室

保

▽とき＝6月26日(金)午前9時15
分～9時35分受け付け▽ところ＝市
民健康センター▽内容＝むし歯予防
について▽対象＝1歳～1歳1カ月
児(第1子に限る)▽定員＝30人
(申込順)▽持ち物＝母子健康手帳、
歯ブラシ▽申込方法＝電話予約



4月15日号のおわびと訂正

本紙4月15日号3面で掲載した、各種がん検診
の表の、肺がん検診の実施期間に誤りがありまし
た。おわびして、以下のとおり訂正します。

正 6月下旬～11月30日(月)

誤 6月下旬～12月28日(月)

担当

保健医療課

☎046(252)7225

図046(252)7043

母親父親教室

保

と き		内 容
6月22日(月)	午前9時15分 ～11時30分	栄養の話、妊娠中の生活、 赤ちゃんとの触れ合い体験
6月27日(土)	午前9時30分 ～11時30分	産後の過ごし方と赤ちゃん の世話
6月29日(月)		歯の話、妊婦体操、 お産の流れと呼吸法
7月4日(土)		赤ちゃんの沐浴、妊婦疑似 体験、これからに向けて

▽ところ＝市民健康センター▽対象＝初産で妊娠20週
～31週の方と夫▽受講料＝500円(テキスト代)▽持
ち物＝母子健康手帳、筆記用具▽申込方法＝6月19日
(金)午前中までに電話で担当へ

救急診療

※電話をかける場合は番号をお確かめの上、お間違えのないように！

予

◆休日(日曜日・祝日)昼間

診療科目	電話番号	診療場所	受付時間
内 科	☎046(252)9090	休日急患センター (市民健康センター1階)	午前9時～11時45分、午後2時～4時45分
歯 科	☎046(252)8217		午前9時～11時45分、午後2時～4時30分
耳鼻咽喉科	☎042(756)9000	相模原南メディカルセンター(相模原市相模大野)	午前9時～11時30分、午後1時30分～4時30分
外科・婦人科・眼科	消防テレホンサービス ☎046(251)0119 でご確認ください。		午前9時～正午、午後2時～5時(診療時間)
小児科 (外科系を除く)	☎046(255)9933	休日急患センター (市民健康センター1階)	午前9時～11時45分、午後2時～4時45分

◆夜 間

診療科目	電話番号	診療場所	受付時間
内 科	☎046(252)9090	休日急患センター (市民健康センター1階)	月曜～金曜日 : 午後7時～9時45分 土曜・日曜日、祝日 : 午後6時～9時45分
外 科	消防テレホンサービス ☎046(251)0119 でご確認ください。		午後6時～10時(診療時間)
小児科 (外科系を除く)	☎046(255)9933	休日急患センター (市民健康センター1階)	月曜～金曜日 : 午後7時～9時45分 土曜・日曜日、祝日 : 午後6時～9時45分

◆深 夜

診療科目	診療場所	診療時間
内科・外科	消防テレホンサービス ☎046(251)0119 でご確認ください。	午後10時～翌日午前8時
小児科(外科系を除く)	小児救急情報センター ☎046(255)9933 でご確認ください。	午後10時～翌日午前7時(重病の場合は午前8時)

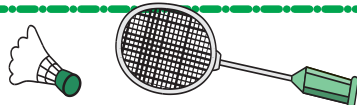
※聴覚障害者専用問い合わせ先 図046(251)5263

※救急診療は、急病で困ったときにご利用ください。

※基本的に救急診療は応急処置を行いますので、後日かかりつけの病院などで必ず診察を受けてください。

スカイアリーナ座間

スポーツ教室



教 室 名		内 容	日 程	時 間	対 象	定 員	受講料	保育	
フィットネスヨガ	A班	基本的な動きを通し心身をリラックスします。体力に自信のない方でも気軽に参加できます。	9月8日から12月8日までの毎週火曜日（9月22日、10月13日、11月3日、24日を除く） 全10回	午前10時～11時30分	18歳以上	各60人	各4,000円	×	
	B班			午後1時～2時30分					
	C班			午後3時～4時30分					
エアロビクス		エアロビクスに慣れた方向けの教室です。	9月9日から11月25日までの毎週水曜日（9月23日、11月4日を除く） 全10回	午前10時～11時		100人		○	
親子体操		親子でリズム体操・かけっこ・工作などをして楽しく体を動かします。		午前10時～11時30分	3歳以上の就学前の幼児と保護者	32組	5,000円		
幼児体操		跳び箱、マットなどで身体の発達を助け身体感覚を養います。	9月9日から10月14日までの毎週水曜日（9月23日を除く） 全5回	午後3時～4時30分	平成22年4月小学校入学予定者	20人	2,500円		
ビギナー エアロビクス	夜間	音楽に合わせ、楽しみながら動くビギナー向けの教室です。脂肪を燃焼させ、心肺機能を高めます。	9月9日から11月25日までの毎週水曜日（9月23日、11月4日を除く） 全10回	午後7時～8時	18歳以上	各100人	各4,000円	×	
	A班			午前9時25分～10時25分					○
	B班		9月10日から11月19日までの毎週木曜日（9月24日を除く） 全10回	午前10時50分～11時50分					
バドミントン初心者		基本を丁寧に指導する教室です。	9月10日から11月19日までの毎週木曜日（9月24日を除く） 全10回	午前9時45分～11時45分			60人	6,000円	×
太極拳初心者		太極拳の基本動作で筋肉を鍛えて体内のバランスを整えます。					50人	4,000円	
健康体操		ストレッチ、エアロビクスを取り入れ、楽しく体を動かします。	9月11日から11月13日までの毎週金曜日 全10回	午前10時～11時30分			80人	各4,500円	
気 功		中国健康体操の練功十八法や導引養生功などを行います。					60人		
トランポリン		基本動作の繰り返しのの中からバランス感覚を身につけます。	10月17日から11月14日までの毎週土曜日 全5回		小学生	30人	2,500円		

○申込方法 往復はがきの往信用裏面に教室名、保育希望の有無、住所、氏名
(ふりがな)、年齢(学年)、電話番号、親子体操と保育希望者は子どもの氏名
(ふりがな)、年齢、生年月日を、返信表面に住所、氏名、郵便番号を記入の
上、6月29日(月)(当日消印有効)までに〒228-0011 座間市相武台1-5971
スカイアリーナ座間スポーツ事業班あて郵送(多数抽選、抽選結果は7月中
旬に通知)

※市外在住者は、7月15日(水)から申し込みを受け付けます。午前9時30
分から午後5時までに受講料を添え直接窓口へ(電話予約可。ただし電話予
約後1週間以内に窓口で手続きを)。

※申し込みは、はがき1枚につき一人とします。なお、はがき到着や当選確
認の問い合わせはお断りします。

※エアロビクスとビギナーエアロビクスA・B・夜間はいずれか一人1教室、
フィットネスヨガA・B・Cもいずれか一人1教室とします。

※親子体操は、教室開催期間中に3歳になる幼児は受講可能です。なお、子
どもを抱いたりおぶったりして参加することはできません。

○保 育 ▽対象＝教室初日時点で満2歳以上の未就学児▽定員＝上表の保育
の欄に○印のある各教室20人(多数抽選)▽保育料＝幼児一人につき1,500円

担当

市民体育館 ☎046(255)0077 図046(255)1188

一まちづくりや市政運営の基礎に一

市民意識調査がまとまりました



市では、昨年11月に市民意識調査を実施しました。このたび、その調査結果がまとまりましたので報告します。なお、この調査結果は、市民の皆さんからの貴重な意見として、今後の市政運営の参考としながら、さまざまな計画立案の貴重な基礎資料として活用します。

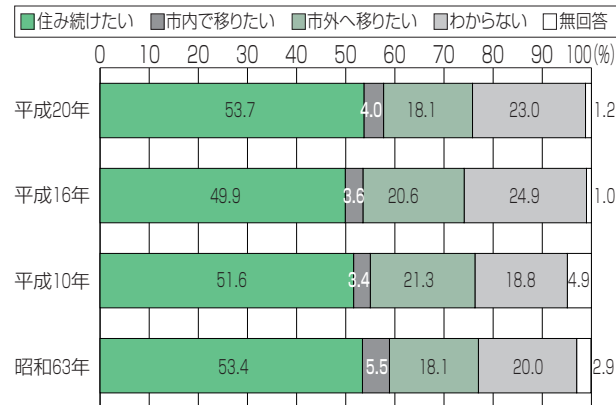
担当 広聴相談課
☎046(252)8146 046(252)0220

1 定住意識

●過半数以上が住み続けたい

本市への定住意識については「住み続けたい」が53.7パーセントでした。過去の調査結果と比較すると、減少傾向にあった定住意識は増加していることが分かりました（グラフ参照）。また、今の場所に住み続けたい理由で最も多かったのは「自分の家や土地があるから」の47.1パーセントでした。一方で「通勤・通学などが便利だから」「人間関係が良いから」「自分が生まれ育った所だから」は、減少傾向でした。

なお、総合的な周りの環境を聞いた結果から出された「住みやすさ」は44.4パーセントで、前回調査時の37.3パーセントよりも増加しました。グラフ あなたはこれからも今の場所に住み続けたいですか



2 生活環境・まちづくり

●満足度が高いのが「飲み水」、低いのは「騒音・大気汚染など」

身の回りの環境で評価が高かったのは「飲み水」で、以下「日当たりや風通し」「台所・風呂などの排水処理」「周囲の自然環境」の4項目でした。一方で、満足度が30パーセントを下回る悪い評価だった項目が「騒音・大気汚染など」で、以下「道路の整備状況」「文化・スポーツ・娯楽などの施設」の3項目でした。

今後、市が力を入れるべきこととしては「保健・医療対策の充実」「高齢者・心身障害者福祉など福祉の充実」「防犯・交通安全対策の推進」「ごみ・公害など環境対策」「航空機騒音対策」の順となっています（表参照）。

表 周辺環境への満足度

	順位	平成20年度調査	平成10年度調査
満足度が高い項目	1位	飲み水	飲み水
	2位	日当たりや風通しなど	日当たりや風通しなど
	3位	台所・風呂などの排水処理	日常の買い物
今後力を入れるべき項目	1位	保健・医療対策の充実	航空機騒音対策
	2位	高齢者・心身障害者福祉など福祉の充実	上水道の水質保全・安定供給
	3位	防犯・交通安全対策の推進	ごみ・公害など環境対策

3 地域活動

●近所付き合いは気軽に

近所付き合いの考え方で最も多かったのは「世



間話をする程度の気軽な付き合いをしたい」が49.5パーセントでした。過去の結果と比較すると「お互いに助け合うなど親密な付き合いをしたい」「世間話をする程度の気軽な付き合いをしたい」は前回より比率が高くなっており、近所付き合いの重要性が見直されている傾向が見られます。

日ごろ、実際に参加している団体や活動を聞いた結果、多かったのは「自治会」の43.2パーセントでしたが、「特に活動していない」も45.5パーセントと多くなっています。

4 市民参加・広報・情報化

●要望は「直接市役所へ連絡」し、ホームページ閲覧経験は半数以上が「ある」

<市民参加>

さまざまな要求や問題を市政に反映させる方法として最も多かったのは「自分で直接市役所に連絡する」が39.0パーセントで、過去の調査と比較すると、その比率が年々高くなっています。

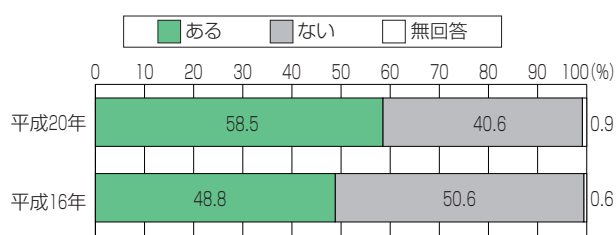
<広報>

高度情報化社会において、市からの情報の伝達方法で多いのは「広報誌」で、それ以外で多かったのは「ケーブルテレビ」の32.3パーセントでした。休日夜間診療などの情報を紹介する「録音テープによる電話サービス」も22.3パーセントと続いています。

<情報化>

日常生活の中でインターネットを「利用する」と回答した人のうち、市ホームページの閲覧経験を聞いた結果「ある」と回答した人は58.5パーセントでした（グラフ参照）。

グラフ 座間市のホームページの閲覧経験



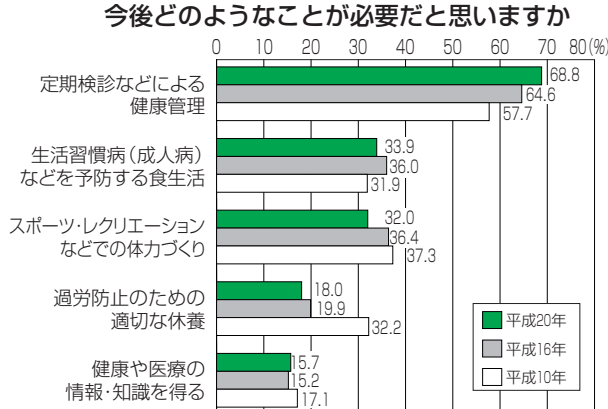
5 健康づくり

●検診などの健康管理は大切

健康づくりのために重要だと思うことについて多かったのは「定期検診などによる健康管理」が68.8パーセントでした。次いで「生活習慣病（成人

病）などを予防する食生活」が33.9パーセント、「スポーツ・レクリエーションなどでの体力づくり」が32.0パーセントでした（グラフ参照）。

グラフ あなたは健康づくりのために今後どのようなことが必要だと思いますか



6 自由時間（余暇）

●趣味教養講座の開催を

自由時間（余暇）を過ごすために必要な施策・施設を聞いた結果、最も多かったのは「趣味・教養講座の開催」の42.7パーセントで、次いで「スポーツ施設の整備」が33.1パーセント、「公民館・コミュニティセンターなど学習・文化活動の場の提供」の25.9パーセントとなっています。



7 環境問題

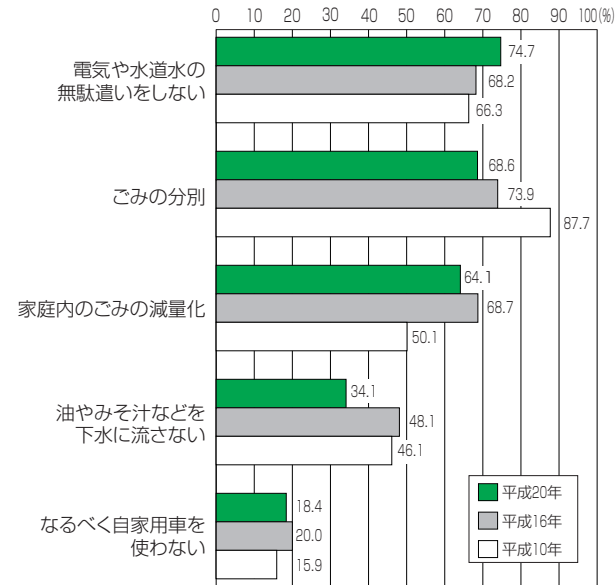
●気になる問題は「航空機騒音」
●実行しているのは「電気や水道水の無駄づかいをしない」

一番気になる環境問題を聞いた結果、最も多かったのは「航空機騒音」の46.4パーセントでした。「不法投棄」や「地球温暖化」が今回から調査項目

に加わった影響で、前回の63.3パーセントから17パーセントほど低くなっています。

環境のため実行したいこととして多かったのは「電気や水道水の無駄遣いをしない」の74.7パーセントで、次いで「ごみ分別の徹底」の68.6パーセント、「家庭内のごみの減量化」の64.1パーセントとなっています（グラフ参照）。

グラフ あなたが環境のために今後も気をつけて実行したいことは何ですか



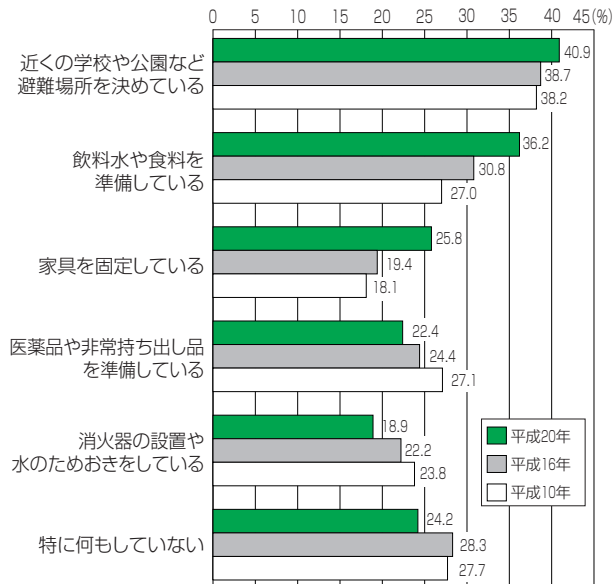
8 防災

●避難場所を決めている回答者は半数以下

地震や火災に備えて取っている対策として多かったのは「近くの学校や公園など避難場所を決めている」の40.9パーセントで、「飲料水や食料を準備している」は36.2パーセントでした。過去の調査と比較すると、何らかの備えをしているという比率が高くなっていますが、「特に何もしていない」と回答した方も24.2パーセントありました。しかし、全体的に見ると準備や備えをしている比率は高くなっています（グラフ参照）。

また、防災対策として力を入れた方が良いと思うものとして多いのは「正確な情報を伝達する体制づくり」の34.7パーセントでした。次いで「飲料水、食料などの確保」「市民の防災意識の高揚」の順となっています。

グラフ あなたの家では現在地震や火災に備えてどのような対策を取っていますか



9 都市景観・都市環境

●必要なのは緑地の保全

●気になるのは中高層建築物

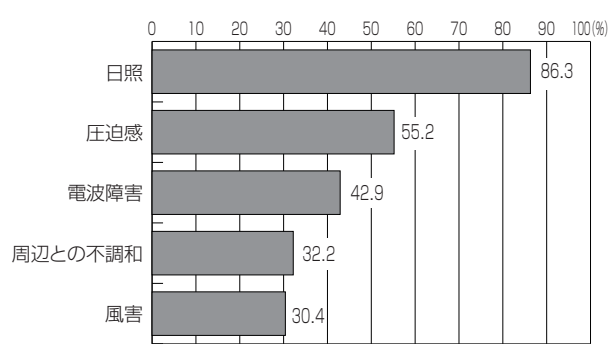
良好な都市景観・都市環境を形成するのに必要

なこととして多いのは「緑地の保全」の47.8パーセントでした。次いで「建築物の高さ規制の導入」の17.9パーセント、「身近な地区を対象としたルールづくり」の9.4パーセントとなっています。

住まいの近くに中高層建築物が建っていること、または建った場合の感じ方について多かったのは「大変気になる」が49.7パーセントで、「気になる」は33.7パーセントでした。

中高層建築物の具体的な問題点として多いのは、「日照」に関しての86.3パーセントで、次いで、「圧迫感」の55.2パーセント、「電波障害」の42.9パーセント、「周辺との不調和」の32.2パーセント、「風害」の30.4パーセントと続いています（グラフ参照）。また、建築物の高さ制限の必要性については「どの地域でも建つ可能性があるため市街地全域に必要である」が61.6パーセントと最も多く、次いで「どちらともいえない」の18.0パーセント、「分からない」の10.4パーセントの順になっています。

グラフ 中高層建築物の具体的な問題点



10 男女共同参画

●女性も男性も対等なパートナーに

「男は仕事、女は家庭」といった考えについて聞いた結果、最も多かったのは「どちらかといえば反対」の31.7パーセントで、次いで「反対」の26.3パーセントとなっています。すべての性別・年齢において、反対派が賛成派を上回っていることが分かりました。

「反対」の理由として多いのは「従来の経験や習慣では推し量れない状況となっているから」が32.7パーセントでしたが、過去の調査結果と比較すると、「現在、仕事の面でも活躍している女性が多くなったから」や「生まれつき男女の役割は決められているものではないから」が前回の調査より比率が高くなっています。

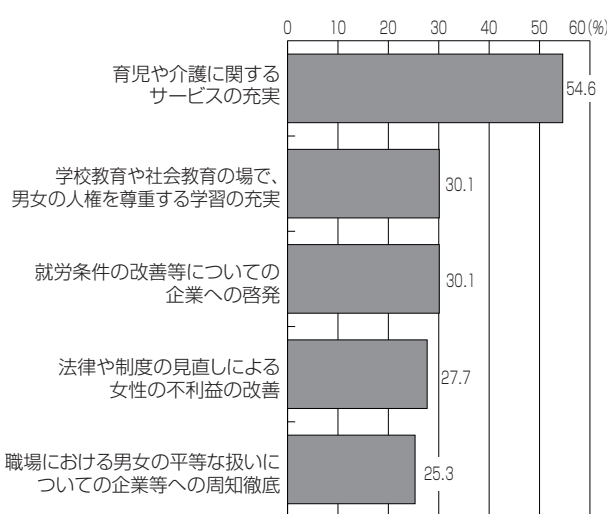
男性の育児休業制度の取得を促す方法として多いのは「職場での理解が得られるようにする」の54.3パーセントで、次いで「育児休業を利用しても収入減にならない制度の策定」の35.9パーセント、「男性が育児に参加することに対する周囲の偏見をなくす」の27.5パーセント、「後々、待遇面で不利にならないようにする」の25.0パーセントと続き、職場での育児休業制度の整備や理解が重要なポイントとなっていることが分かります。

●男女共同参画のために各施策の充実を

家族の介護は誰が行うべきかについては「男女にかかわらず家族が担うべき」が58.2パーセントと多く、次いで「ホームヘルパーや施設入所などの福祉サービスを利用すべき」の31.3パーセントの順となっています。

男女共同参画社会を実現していくために必要なこととして多かったのは、「育児や介護に関するサービスの充実」の54.6パーセントで、次いで「学校教育や社会教育の場で、男女の人権を尊重する学習の充実」の30.1パーセント、「就労条件の改善等についての企業への啓発」の30.1パーセント、「法律や制度の見直しによる女性の不利益の改善」の27.7パーセントと続いています（グラフ参照）。

グラフ 男女共同参画社会を実現するために行政に望むこと



11 自由意見

●よりよいまちづくりに向けて

設問の最後として、地域または市全体のまちづくりに関する自由意見もいただきました。意見総数は1,290件で、まちづくりに関しては、駅周辺の整備をしてほしいという意見がありました。医療・福祉に関する意見では、医療機関の充実を望む意見をいただきました。また、道路整備、航空機騒音の解消など、多くの貴重なご意見をいただきました。



市民意識調査のあらまし

【市民意識調査とは】

市民の皆さんの意識や要望を的確に把握し、今後の市政に反映させるために昨年11月に「市民意識調査」を実施しました。今回の調査では、定住意識や市政に関する基礎事項のほか、将来のまちづくり計画や男女共同参画プランの策定、都市環境などの課題について調査しました。

【調査方法】

調査は、平成20年11月1日現在、市内在住の18歳以上の方を対象に住民基本台帳、外国人登録原票から無作為に選んだ男女2,500人に、11月27日から12月24日までの間、郵送調査法（回答は無記名）により行いました。有効回収数は1,219、回収率は48.8パーセントでした。

【調査内容】

前回の平成16年度も調査した「定住意識」「生活環境」「環境問題」「男女共同参画」などの項目に、今日的な課題として「都市景観・都市環境」や「将来のまちづくり計画」を加えた30項目について調査をしました。

今回の調査の詳しい内容は、市役所1階市民情報コーナーや各コミュニティセンター、図書館などで閲覧できるほか、市ホームページでも閲覧することができます。

お役立ち情報満載！ ざまインフォメーション

市内の催しや行政情報などは、『ホームページ』<http://www.city.zama.kanagawa.jp/> でも案内しています。

案内

姉妹都市への中学・高校生派遣事業 安全性を最優先し、延期に

市では、8月3日～16日の2週間の日程で姉妹都市であるアメリカ合衆国テネシー州スマーナ市への中学・高校生の派遣交流事業を予定していましたが、派遣生徒の安全安心の確保を最優先し、交流事業の延期を決定しました。今後の実施時期については未定です。

これは、新型インフルエンザの世界的な拡大や国内での発生を受け、座間市健康危機管理庁内対策本部での検討や事業委託先である国際交流協会との協議を経た結果で、すでに本事業に関して応募をされていた生徒・保護者の方々については、ご理解いただきますようお願いします。

担当 安全対策課
渉外課
☎046(252)8035 ㊟046(252)0220

経済センサス基礎調査にご協力を

6月下旬から経済センサス基礎調査を実施します。この調査はすべての事業所・企業を対象に、7月1日現在の事業内容、従業者数など、基本的な項目について調査するもので、県知事から委嘱された調査員がお伺いします。

統計法に基づき、秘密は厳守されますので、ご協力ををお願いします。
担当 政策課
☎046(252)8379 ㊟046(255)3550

地域デビュー応援会参加団体を募集

市とざま生涯学習コーディネーター連絡会では、昨年に引き続き、団塊世代前後の方を対象に人生を生きてきたと過ごせるきっかけづくりの場を紹介する「地域デビュー応援会」を10月11日(日)にハーモニーホール座間(市民文化会館)小ホールで開催します。

これに伴い、応援会の紹介ブースに参加してくださる団体を募集します。この機会に、ぜひ自分たちの活動を紹介してみたいいかがですか。

○テーマ 座間を知る・味わう・未来を考える
○募集団体 市内で活動している団体・サークル・NPOほか
○対象 主に市内で活動し、営利を目的とせず、来場者に活動内容などの説明をすることができる団体
○申込方法 6月30日(火)までに直接または電話、ファクスで担当へ(多数抽選)
担当 協働まちづくり課
☎046(252)8237 ㊟046(255)3550

ざまミニ・サイエンスカーニバル ボランティア募集

座間市民生活活動サポートセンターでは、8月1日(土)にハーモニーホ

ール座間(市民文化会館)小ホールで第4回ざまミニ・サイエンスカーニバルを開催します。この催しは、将来を担う子どもたちに科学体験をしてもらいイベントで、現在そのボランティアスタッフを募集しています。

○募集人数 5人
○申込期限 6月29日(月)
○内容 2、3回の実行委員会と当日のイベント補助、準備ほか
問い合わせ先

座間市民生活活動サポートセンター
☎046(255)0201 ㊟046(255)3243
担当 協働まちづくり課
☎046(252)7966 ㊟046(255)3550

「防犯灯」異常に気付いたら連絡を

お近くに設置してある防犯灯の中で「夜になっても点灯しない」「ついたり消えたりしている」などの異常を見掛けたら、故障内容と防犯灯の下に付いている赤色板の「防犯灯番号」を担当にご連絡ください。

担当 安全対策課
☎046(252)8158 ㊟046(252)7773

障害者スポーツ教室

障害者の運動不足の解消や交流を深める機会です。

○とき 6月24日(水)午後1時～3時
○ところ スカイアリーナ座間(市民体育館)
○申込方法 直接または電話、ファクスで担当へ

※傷害保険に加入していますが、免責事項や保険の支払額を超える場合は、自己負担になります。また、送迎や身体介護はしません。

担当 障害福祉課
☎046(252)7132 ㊟046(252)7043

ご利用ください「生け垣設置奨励金」と「民間施設緑化事業」

【生け垣設置奨励金】

○交付条件 自己敷地内への生け垣の設置で、次のすべてに該当し事前審査を受けたもの①公道または公道に準ずる私道(以下、道路)に面する延長が2メートル以上②設置部分の高さが道路から1.5メートル以下③樹高が0.9メートル以上④葉が触れ合う程度に列植
○交付額 1メートル当たり4,000円(限度額8万円)、既存の塀を壊して設置する場合は1メートル当たり6,000円(限度額12万円)
※既存の生け垣や生け垣の造り替えは対象外です。

【民間施設緑化事業】
○助成対象 150平方メートル以上の民間駐車場の緑化
○助成内容 市が購入した樹木の苗木を無料配布(限度額10万円分)
担当 公園緑政課
☎046(252)7221 ㊟046(255)3550

危険物取扱者保安講習会

○とき 8月から10月(次回は平成22年1～3月予定)
○ところ 県内10会場

※講習種別によって日時、場所、定員が異なりますので、詳しくは(株)神奈川県危険物安全協会連合会 ☎046(826)2177までお問い合わせください。

○対象 危険物施設における危険物の貯蔵取扱作業従事者で、次のいずれかに該当する方①免状の交付を受けた日から3年以内②前回の講習を受けた日から3年以内③危険物の取扱作業に従事することになった日から1年以内

○受講料 4,700円
○申込方法 各消防署に備え付けの申請書に必要事項を記入し、7月24日(金)までに申請書に記載の申請先あて郵送

担当 予防課
☎046(256)2187 ㊟046(256)3225

網戸張り替え講習会

○とき ①6月27日(土)②28日(日)午前10時～正午
○ところ リサイクルプラザ工房室
○内容 網戸の張り替えの実践
○対象 市内在住・在勤・在学者
○定員 各10人(申込順)
○参加費 300円
○持ち物 使い古しの歯ブラシ、手袋、筆記用具
○申込方法 6月25日(木)までに受講希望日を指定の上、直接または電話で担当へ

担当 リサイクルプラザ
☎046(252)7963 ㊟046(252)7964

市内の交通事故件数

平成21年1月1日～5月31日
(物件事故を含まず)

	件数	死者	負傷者
21年	274	0	319
20年	252	2	289
増減	+22	-2	+30

消防・救急車出動件数

	消防車		救急車	
	5月	1月～5月	5月	1月～5月
21年	60	291	393	1751
20年	44	232	321	1721
増減	+16	+59	+62	+30

※火災・災害情報の問い合わせは、
テレホンサービス ☎046(251)1399へ。

催し

女性のチャレンジ支援相談会

就職・再就職・起業など、就業を希望する女性に対し一人一人のニーズに合わせた、NPOによる面接相談会を開催します。詳しくは担当までご連絡ください。

○とき 6月27日(土)午前9時～午後4時
○ところ 市民館2階会議室
○対象 市内在住・在勤・在学者
○申込方法 直接または電話、ファクス(氏名、電話番号、保育の有無を明記)で担当へ

○保育 6月19日(金)までに要予約
※相談は無料です。

担当 市民人権課
☎046(252)8483 ㊟046(252)0220

ざま市民朝市

○とき 6月28日(日)午前7時～8時(雨天決行)
○ところ 市役所ふれあい広場(市庁舎とハーモニーホール座間の間。雨天時は市役所1階アトリウム)
○販売品 地場産野菜、農産物加工品、肉、肉加工品、花き、市指定特産品
○持ち物 マイバック(買い物袋)
担当 農政課
☎046(252)7601 ㊟046(255)3550

おむつのあて方教室

○とき 6月30日(火)午前10時30分～正午
○ところ サニープレイス座間(総合福祉センター)3階多目的室
○内容 おむつの選び方、あて方の講習と実技
○講師 ユニ・チャーム(株)社員
○対象者 市内在住・在勤者
○定員 60人(申込順)
○申込方法 6月22日(月)までに電話またはファクスで担当へ

担当 長寿介護課
☎046(252)7084 ㊟046(252)8238

おいしいヘルシークッキング

○とき 7月2日(木)午前10時～午後2時

○ところ 市民健康センター

○対象 脂質異常症、糖尿病、高血圧、肥満など生活習慣病が気になる方
○定員 30人(申込順)
○参加費 200円(材料費)
○持ち物 健康手帳、筆記用具、エプロン、三角さん、ふきん2枚
○申込方法 6月25日(木)までに直接または電話で担当へ
担当 保健医療課
☎046(252)7225 ㊟046(252)7043

ふれあいスポーツデー

誰もが、気軽に、簡単にできるニュー・スポーツを体育指導員が親切丁寧に紹介します。

○とき 7月4日(土)午前9時30分～11時30分
○ところ 相模が丘小学校、栗原小学校の校庭・体育館
○内容 グラウンドゴルフ、ペタンク、フリスビーゲーム、ティーボール、ソフトバレーボール、シャッフルボード、大縄跳び、輪投げ、プチテニス、ファミリーバドミントン

○対象 小学生以上
○持ち物 室内用運動靴、タオル、飲み物など
○申込方法 7月1日(水)までに直接または電話、ファクスで担当へ
担当 スポーツ課
☎046(252)8177 ㊟046(252)4311

市総合体育大会

【ソフトテニス】

○とき 7月12日(日)午前8時30分集合、9時開会(雨天時は26日(日)に順延)
○ところ ひまわり公園テニスコート
○種目 男子・女子ダブルス(上級、中級、初級、一般)
○競技方法 予選リーグ・決勝トーナメント(7ゲームマッチ)
○参加資格 市内在住・在勤・在学者(当日登録が必要)と市ソフトテニス協会加盟団体会員
○参加費 一組1,600円
○登録費 一人500円
○申込方法 6月29日(月)までに電話またはファクスで☎046(255)8728(松尾)へ

【陸上】

○とき 8月1日(土)、2日(日)午前8時受付(小雨決行)
○ところ 大和市陸上競技場
○種目制限 一人2種目まで(リレーを除く)
○参加資格 市内在住・在勤・在学者、市陸上競技協会登録者(小学生は4年生以上で保護者同伴)
○参加費 1,000円(高校生500円、中学生300円、小学生無料、協会登録者800円)
○申込方法 7月10日(金)までに電話で☎046(254)3064(佐藤)へ

担当 スポーツ課
☎046(252)8177 ㊟046(252)4311

市子連子ども会リーダー野外研修会

○とき 8月7日(金)～9日(日)午前8時30分～正午
○ところ 清川自然の村
○内容 自然の中で団体行動をすることにより、子ども会のリーダーを育てる
○対象 市子連加入の小学4年～6年生
○定員 70人(多数抽選)
○参加費 2,000円
○申込方法 6月26日(金)までに電話またはファクスで担当へ
担当 青年課
☎046(253)8415 ㊟046(259)2163

少年少女消防教育

○とき 8月6日(木)午前9時～午後4時30分(午前7時集合)
○集合場所 市消防本部
○ところ 神奈川県総合防災センター(厚木市下津古久)
○内容 消防車両見学および体験乗車、放水訓練、風水害体験、消火体験、救急法体験ほか
○対象 小学4年～6年生
○定員 30人(申込順)
○参加費 510円(昼食代)
○持ち物 筆記用具、タオル、飲み物、帽子、上履き、動きやすい服装
○申込方法 6月30日(火)までに直接または電話で担当へ(土曜・日曜日を除く午前8時30分～午後5時)

担当 予防課
☎046(256)2187 ㊟046(256)3225

北地区文化センター

☎042(747)3361 ㊟042(747)8542

◆いちにち子どもランド&セタまつり

○とき 7月5日(日)午前10時～午後3時

○内容 人形劇、おはなし会、たなばたかざりづくり、おかしづくり、クラフト、わりばしてっぽう、模擬店ほか
○入場 自由(幼児は保護者同伴)
◆北文おもちゃ病院
○とき 7月11日(土)午前10時～正午(受付11時30分まで)
○内容 家にある壊れたおもちゃを無料修理(部品代など一部実費)
○対象 小学生以下(保護者同伴)
○定員 20人(先着順)
○参加方法 当日直接同センターへ

図書館

☎046(255)1211 ㊟046(252)5704

◆子どもシアター

○とき 6月28日(日)午前10時30分～正午
○内容 「あしたぶたの日ぶたじかん」「さいごのおきゃくさま」「いたずらリスと دونالد・ダック」
※フィルムなどの事情により一部変更になる場合があります。

○入場 自由

青少年センター

〒228-0023立野台1-1-4
☎046(253)8411 ㊟046(259)2163

◆ジュニア・サイエンスクラブ① ～プラネタリウムを作ってみよう

○とき 7月18日(土)午前10時～正午
○内容 円筒型プラネタリウムを作る
○対象 市内在住の小学3年～中学生
○定員 30人(多数抽選)
○持ち物 筆記用具、はさみ、単三電池2本
○参加費 1,500円(材料費)
○申込方法 7月3日(金)までに往復はがき(一枚に2人まで)に氏名(ふりがな)、学年、学校、住所、電話番号、「プラネタリウム作り参加希望」と明記の上、同センターへ郵送または必要事項を記入したメモと返信用はがきを添えて直接持参

善意のともしば (敬称略)

◆地域福祉ふれあい基金へ
マ8万9,410円＝(株)朝日東京プリンテック座間工場マ1万円＝(株)日栄ハイム
◆交通対策基金へ
マ20万円＝海老名ドライバーズスクール
◆座間市ふるさとづくり基金へ
マ2万円＝野島巧マ10万円＝平塚信用金庫マ1万円＝匿名マ5万円＝佐藤明夫

不用品バンク

担当 商工観光課
☎046(252)7604 ㊟046(255)3550

◆譲ります

室内灯、玄関灯、衣装ケース、洋服だんす、普通乗用車用シートカバー、ハイローチェア、チャイルドシート、ベビー用いす、ライティングデスク、パソコンラック、シューズボックス、堆肥を作る器械、植木鉢、水槽一式、二人掛けソファ、ランドセル(黒)、本棚、生ゴミ培養処理機

◆希望します
自転車用子どもいす、デスクトップパソコン、野球グローブ(右利き用)、野球バット、ギター、炊飯器、歩行器、自転車、無線機セット、ソファ、キーボード、電子ピアノ、水槽(小)、ベビーベッド、薄型テレビ、ベビーカー、ノート型パソコン、スーツケース、電子レンジ、回転いす、ワープロ、マンガ本(旬の物)、釣り道具セット、電動ミシン、アップライトピアノ、こいのぼり

サークル会員募集

○社交ダンス 相武台ダンス愛好会

マとき＝原則月3回(金曜日)午後7時～9時30分マところ＝相武台コミュニティセンターマ会費＝月額1500円、入会金1000円マ連絡先＝☎046(252)8706(江原)
○健康体操 スマイル会
マとき＝毎週水曜日午前10時～11時30分マところ＝青少年センターマ内容＝準備体操、レクダンス、ストレッチなどマ対象＝女性マ会費＝3カ月6000円、入会金1000円マ連絡先＝☎046(253)8556(横川)

○剣道 栗原剣友会

マとき＝毎週日曜日午前10時～午後0時15分、毎週木曜日午後7時～8時15分マところ＝栗原小学校体育館マ対象＝小学1年生以上マ会費＝月額1000円マ連絡先＝☎046(251)0321(森川)

○剣無外流 座間居合倶楽部

マとき＝毎週木曜日午前10時～正午マところ＝スカイアリーナ座間ほかマ内容＝無外流居合道の修行マ対象＝心身共に健全な男女マ会費＝月額4000円マ連絡先＝☎090(5537)0080(藤原)

○健康体操 ハビネス

マとき＝毎週金曜日午後1時30分～3時マところ＝東地区文化センターマ内容＝ツボ体操、筋肉トレーニング、気功マ会費＝月額2000円、入会金＝500円マ連絡先＝☎046(254)3277(大平)

○おひさま体操

マとき＝毎週火曜日午前11時～正午マところ＝青少年センターマ内容＝親子や友達と一緒に体を動かすマ対象＝1歳4カ月～就園前のお子さんマ会費＝月額2000円、入会金＝1000円マ連絡先＝☎046(257)1151(大竹)
○花水木短歌会
マとき＝毎月第3火曜日午後1時30分～4時マところ＝図書館マ内容＝あらかじめ創作した作品を当日互選互評を受けるマ会費＝月額750円マ2万円＝野島巧マ10万円＝平塚信用金庫マ1万円＝匿名マ5万円＝佐藤明夫

○相模が丘俳句同好会

マとき＝毎月第2、第4木曜日午後0時30分～4時マところ＝北地区文化センターマ内容＝投句や選句、講評を通して俳句を楽しむ(見学自由)マ会費＝年額3000円マ連絡先＝☎046(521)7328(杉田、午後4時～8時)

○男の料理ひまわり会

マとき＝毎月第3日曜日午前10時～午後2時マところ＝市民館マ対象＝男性マ会費＝月額2000円マ連絡先＝☎046(255)5030(渡辺)

○歴史教室

マとき＝原則土曜日午後1時30分～3時30分マところ＝ひばりが丘コミ

ュニティセンターマ内容＝戦後の日本史、世界との関係マ会費＝年額3000円マ連絡先＝☎046(254)8951(清水)

○ストレッチ&ダンス

マとき＝毎週金曜日午後1時～3時マところ＝スカイアリーナ座間マ内容＝丁寧なストレッチの後に、ダンスで表現を楽しむマ対象＝女性マ会費＝月額3000円マ連絡先＝☎046(255)2918(遠藤)

○ウクレレサークル ギンナース

マとき＝毎月第2・第4火曜日午後7時～9時マところ＝市民館マ内容＝ウクレレとヴォーカルの練習マ会費＝月額1500円、入会金＝1000円マ連絡先＝☎046(255)5030(渡辺)

みんなの広場

○(仮称)栗原コミュニティセンター職員募集

マ募集人員＝8人マ応募資格＝年齢不問で、普通自動車運転免許所持者マ業務内容＝利用者の受け付けや安全管理、各種点検、見回り、清掃など(日勤＝接客経験、パソコンができる方、夜勤＝宮城がでてる方)マ勤務形態＝日勤(午前9時～午後5時)、夜勤(午後5時～10時)と夜勤補助(午後8時～10時)の勤務(週3、4日程度)マ賃金＝時給820円マ応募方法＝市販の履歴書に必要な事項を記入し、7月15日(水)までに〒228-0015南栗原5-14-63(仮)管理運営委員会事務局まで郵送または持参マ選考方法＝書類審査と面接マ問い合わせ先＝同事務局 ☎046(253)0022(堀川)

○特許・意匠・商標なんでも110番

日本弁理士会では、特許・実用新案・意匠・商標の出願、訴訟、調査、外国での特許取得などのほか、知的財産権全般についての無料相談を実施しています。マときは月曜～金曜日午前10時～正午、午後2時～4時マ相談先＝日本弁理士会関東支部 ☎03(3519)2707

○子ども科学倶楽部(親子de科学)

マときは7月11日(土)～9月26日(土)午前10時～正午(全5回)マところ＝相模女子大学マ内容＝太陽エネルギーを利用するマ対象＝小学1、2年生の親子マ定員＝20組(多数抽選)マ参加費＝8000円(教材費、保険料を含む)マ申込方法＝6月26日(金)までに講座名、郵便番号、住所、親子の氏名、年齢、電話番号を明記の上、郵便またはファクスでマ申込先＝〒228-8533相模原市文京2-1-1相模女子大学広報グループ「公開講座」係 ☎042(747)9554 ㊟042(713)5049

○シルバー・コーラスざま発表会

マときは7月11日(土)午後2時～4時マところ＝サニープレイス座間マ内容＝見上げてごらん夜の星を、箱根八里ほか、ミニコンサート有りマ入場＝自由マ問い合わせ先＝☎046(253)2179(野口)

○小松原フリーマーケット出店者を募集

マ開催日＝7月11日(土)午前10時～午後1時(雨天中止)マところ＝アガベセンター駐車場マ内容＝日用品、雑貨、子供服ほかマ費用＝1プース1000円マ申込先＝アガベセンターフリーマーケット事務局 ☎046(254)7111(鈴木)



【座間市のお知らせ】No.835

平成21年
(2009年) 6.15

◆平成21年(2009年) 6月15日発行
◆座間市秘書室情報推進課編集
〒228-8566
神奈川県座間市緑ヶ丘一丁目1番1号
☎046(255)1111(代) ☎046(255)3550
URL: http://www.city.zama.kanagawa.jp/
☎ : http://www.city.zama.kanagawa.jp/m/

新型インフルエンザが流行しています



新型インフルエンザ様症状(38℃以上の発熱または、①鼻汁もしくは鼻づまり②のどの痛み③咳④寒気や熱感、のうち2つ以上の症状が出現した場合)があり、新型インフルエンザではないかと不安な方は次の相談窓口にご相談下さい。

	発熱相談・一般相談		一般相談
相談窓口	県厚木保健福祉事務所	県保健福祉総務課	市保健医療課
電 話	☎046(224)1111	☎045(633)3777 ☎045(210)7442	☎046(252)7213
FAX	☎046(225)4146	☎045(210)8951	☎046(252)7043
受付時間	午前8時30分～ 午後5時	24時間対応	午前8時30分～ 午後5時15分
受付日	月曜日～日曜日、祝日も受け付けています。		

担当 保健医療課 ☎046(252)7213 ☎046(252)7043

市職員募集

平成22年4月1日採用

職 種	採用人数	受 験 資 格
一般事務A (上 級)	20人程度	昭和49年4月2日以降生まれで学校教育法による大学を卒業または平成22年3月までに卒業見込みの人
一般事務B (中 級)		昭和54年4月2日以降生まれで学校教育法による短期大学又は専修学校等の専門課程(修学年限2年以上で短期大学と同等の資格があると認めるものに限る。)を卒業または平成22年3月までに卒業見込みの人 ※ただし、学校教育法による大学を卒業した人(平成22年3月卒業見込みを含む)は受験できません。
一般事務C (初 級)		昭和57年4月2日以降生まれで学校教育法による高等学校を卒業または平成22年3月までに卒業見込みの人 ※ただし、学校教育法による大学または短期大学を卒業した人(平成22年3月卒業見込みを含む)は受験できません。
土 木 (上 級)	1人程度	昭和49年4月2日以降生まれで学校教育法による大学(土木の専門課程)を卒業または平成22年3月までに卒業見込みの人
理学療法士	1人程度	昭和49年4月2日以降生まれで理学療法士の資格を有するか平成22年3月までに取得見込みの人
栄養士	1人程度	昭和44年4月2日以降生まれで栄養士の資格を有するか平成22年3月までに取得見込みの人

※一般事務職は、身体障害者手帳の交付を受けている人で、自力により通勤および職務遂行が可能な人も受験することができます。

【受験案内・申込書の配布】

市ホームページからダウンロードするか、市役所4階職員課、市役所1階市民情報コーナー、各出張所で配布中

【申込方法】

市ホームページの電子申請・届出欄から6月29日(月)までに電子申請、または簡易書留で6月26日(金)までに郵送により申請してください(当日消印有効)。

【第1次試験】

一般事務A・B、土木、理学療法士、栄養士

○と き 7月26日(日)

○ところ 市役所ほか

一般事務C

○と き 9月20日(日)

○ところ 市役所

担当 職員課 ☎046(252)7911 ☎046(252)7492

情報公開制度・個人情報保護制度の運用状況

市では、市が保有する情報を公開することで市の活動状況を明らかにし、市民の皆さんによる行政への参加を充実させるため、情報公開条例を定めています。

また、市の保有する個人情報の開示および訂正を求める権利を明らかにし、個人情報の適正な取扱いを確保するため、個人情報保護条例を定め、公正で民主的な市政の推進を目指しています。

平成20年度の情報公開請求者は79人で請求件数は79件、その処理に対する不服申し立てはありませんでした。個人情報の開示請求者は17人で、請求件数は17件、その処理に対する不服申し立てはありませんでした。

それぞれの処理の状況は表1、表2のとおりです。

表1 情報公開請求の処理状況

全部公開	35件
部分公開	35件
非公開	0件
文書不存在	6件
請求取り下げ	3件
計	79件

表2 個人情報保護制度による
開示請求の処理状況

全部開示	4件
部分開示	5件
非開示	0件
文書不存在	8件
請求取り下げ	0件
計	17件

担当 情報推進課 ☎046(256)8144 ☎046(255)3550

間もなく始まります！健康診査



市では、今年も次の方を対象に健康診査を行います。健康状態の把握や病気の早期発見のため、必ず受診しましょう。

○対 象

【特定健康診査】

平成21年4月1日現在、市国民健康保険の資格があり、引き続き加入している40歳から74歳までの方(年度内に40歳になる方を含む。年度内に75歳になる方は、75歳の誕生日前日まで対象)

【国保健康診査】

平成21年4月1日現在、市国民健康保険の資格があり、引き続き加入している35歳から39歳までの方(年度内に35歳になる方を含む)

【長寿医療制度(後期高齢者医療制度)加入者健康診査】

長寿医療制度に加入している方(年度内に75歳になる方は、75歳の誕生日当日から長寿医療制度加入者健康診査対象者となります)

○受診方法

対象者には、6月下旬に市から受診券を送付します。申し込みは不要です。受診券と各保険証を指定医療機関に提出することで、健診を受けることができます。

※指定医療機関については、同封のパンフレットに記載してあります。

※健康診査票は各医療機関に置いてあります。

※社会保険などに加入している方は、各保険組合などにお問合せください。

※いずれの健康診査の対象とならない方は、担当へお問合せください。

○開始日 受診券がお手元に届き次第、受診可能。受診券は、6月下旬に発送予定です。

○受診期限 平成22年3月31日まで

○受診料 特定健康診査 2,000円(市民税非課税世帯の方は無料)

国保健康診査 2,000円

長寿医療制度(後期高齢者医療制度)加入者健康診査 無料

担当 特定健康診査・国保健康診査

国保年金課 ☎046(252)7672 ☎046(252)7043

長寿医療制度加入者健康診査

保健医療課 ☎046(252)7225 ☎046(252)7043



守り育て伝えたい～「座間の森」～

わたしたちのまちでは、「座間」を冠した花菖蒲が大切に育てられています。約150年前、葛飾にあった菖蒲園で座間勘蔵という人が作り出したと伝えられる希少種の「座間の森」です。花の中心は黄色く、青みを帯びた薄い藤色のぼかしが入った大きな白い花弁が垂れ、楚々と咲く姿に輝くような気品を備えた大輪の花です。

県立座間谷戸山公園の里山体験館前には2カ所の菖蒲田があり「ふるさとフォーラム座間」と、わたしも時々手入れを手伝っている「星の谷地区社会福祉協議会」が、それぞれ主に「座間の森」を育てています。

また「ふるさとフォーラム座間」が株分けした株が立野台公園花菖蒲の里でも大切に育てられています。この花菖蒲の里は、昭和57年、地域の有志の方々がまちづくりの一環として公園の荒地を手入れして花菖蒲の苗を植えたことに始まり、「かながわの花の名所百選」にも選ばれ、現在は「座間の森を育てる会」が管理しています。さらにこの会の協力で、芹沢公園の菖蒲の再生を目指す「芹沢公園 花菖蒲を育てる会」が「座間の森」の育成に努めています。このほ



県立座間谷戸山公園内の「座間の森」

かにも「座間の森」は大切に育てられていて、6月には美しい花を咲かせわたしたちを和ませてくれます。しかし、育成活動をしている各市民団体によると、会員の高齢化で体力の要る作業が大変になってきているそうです。少しでも多くの人の協力を得て、わたしたちのまちでいつまでも「座間の森」が咲き続け、楽しむことができるよう願っています。



こんにちは 赤ちゃん



おごき ことか
尾崎 夢歌ちゃん
H21.3.22生まれ 女
立野台1丁目



みやわき みさと
宮脇 美陸ちゃん
H20.11.1生まれ 女
入谷4丁目



はった みわ
八田 美和ちゃん
H20.9.19生まれ 女
入谷5丁目



しげまつ ひろむ
重松 拓歩ちゃん
H20.7.3生まれ 男
相武台3丁目